



# 2007年度 バランスト・スコアカード アジア太平洋 サミット 戦略実行の革新

2007年10月30日(火)–31日(水)、ウェスティンホテル東京

## 特別講演者



ハーバード・ビジネス・  
スクール  
Robert S. Kaplan博士



ミシガン大学  
共創経験センター  
Venkat Ramaswamy博士

協賛



特別協賛

後援



APO (アジア生産性機構)



# 2007年度 バランスド・スコアカード アジア太平洋サミット 戦略実行の革新

## Kaplan教授からの メッセージ



日本の皆様、

2007年度バランスド・スコアカードアジア太平洋サミット及び、戦略実行殿堂入り表彰式が、「戦略実行の革新」というテーマにて、本年10月30-31日の2日間で開催されます。東京では初めての開催となります。

サミットでは、実業界のプレーンが集まり、新しい考え、方法、ツール、成功の経験などを共有することができます。

2007年度アジア太平洋サミットでは、アフリカ、日本、中国、韓国、インド、そして米国の大手企業、政府組織などから講演者を招いています。私も「戦略実行の革新」に関して最新の考えを紹介し、継続して革新に取り組む企業は他社と比較して目覚ましい成果を達成するというところをご説明したいと思います。「共創経験パートナーシップ」共同創始者であるVenkat Ramaswamy博士から、「共創経験 (Experience Co-Creation)」という大変に面白い概念について、お話を伺う機会もあります。

「革新」はバランスド・スコアカードに係わるすべての人々にとって主要なテーマとなっています。革新を理解する事によってブランド価値や市場ポジション向上といった皆様方のビジネス成果に繋げて下さい。2007年度サミット「戦略実行の革新」に参加して、結果に繋がる革新を皆様のブランドや市場ポジションにもたらす原動力としてください。

Robert S. Kaplan

## このような方の参加をお待ち しています。

- 戦略を劇的に改善したいと願うCEO、経営者、社長、上級管理者など
- 部長、戦術企画担当者、人事部役員、トレーニング担当役員など、戦略とビジネスプロセスの整合性を計る業務の責任者
- CFOや、財務担当上級管理者など組織の業績を広い視野で見る業務の方
- 公的機関の管理責任者、特に戦略実施に責任を持つ行政官など
- 企業戦略、組織行動論の研究者など

## このような目的にお答えできます

戦略実行は、上級管理者の最大の懸案であり、これに次ぐのが、革新と成長となっています。革新が求められる場面には、市場、デザイン、お客様に対する応対、業務プロセス、そして、おそれなくによりも重要な点として、経営者の考え方などがあります。

しかし、対応しなければならない課題が増加している中で、どのように戦略を実行すればよいのでしょうか。

- 持続可能で着実な売上増加
- 利益成長
- 変革のスピード、柔軟性、適応性
- 顧客満足度の向上と顧客維持
- 市場投入までのスピード
- (製品の) 革新

## このサミットで、皆様の疑問にお答えします！

- 今日、市場では、どのような戦略が成功しているのか。
- お客様の期待や価値提案は、どのように変化しているのか。これに対応して、戦略をどのように変化させればよいのか。
- 競争優位を実現して持続可能な成長を達成するためには、製品やサービスだけでなく、マネージメントアプローチも含め、どのような改革を行えばよいのか。
- 最新の戦略実行とは、どのようなものなのか。不可欠な要素となるものは何か。それを統合化された実行システムに組み込むためにはどうすればよいのか。
- どのようにすれば戦略からオペレーションへシームレスに結び付けることが出来るのか。トップダウン型の戦略と、ボトムアップ型の実行をどのように一致させるのか。どのようにして戦略をもっと業務的に、業務をもっと戦略的にしますか。
- 予算中心の組織を、戦略志向の組織にするためには、どうすればよいのか。人材や情報資本などの無形資産と戦略の整合性を、どのように確保すればよいのか。
- 事業部門とサポート部門のシナジー効果を高めるためにはどうすればよいのか。事業部門とサポート部門が共同で戦略実行をサポートする体制にするためには、どうすればよいのか。
- 高い実績を目指す企業文化は、どのように形成するのか。どのような構造的なマネージメントアプローチ、変革のマネージメントアプローチが効果的であるか。

## 本イベントにご参加いただければ、こんな効果が期待できます。

- グローバル市場での戦略実行を改善、持続可能な成長を実現するために、リーダーシップを磨く。
- ユニークで刺激的な環境の中で、日本やアジア太平洋地域の企業のハイレベルな決定権者と交流することができる。
- アジア太平洋地域の第一線で活躍する講演者と会い、意見を交換する。
- 専門家が本イベント用に特別に製作した、戦略実行支援に役立つ参考資料を入手する。

## ゲスト・スピーカー

ハーバード・ビジネス・スクール ベーカー・ファウンデーション教授 Robert S. Kaplan



戦略実行の分野で、Kaplan博士ほど素晴らしい業績を残してきた者はいないと広く考えられています。これは、博士の肩書きを見るだけでも知ることができます。

博士は現在、ハーバード・ビジネス・スクールのベーカー・ファウンデーション教授です。ハーバード大学には、1984年着任しましたが、その前の16年間は、カーネギー・メロン大学ビジネス・スクールにて教鞭を取っており、1977年から1983年にかけては、学部長を務めています。学位は、マサチューセッツ工科大学から電気工学学士号および同修士号、コーネル大学からオペレーションズ・リサーチで博士号を取得しているほか、1994年には、シュトゥットガルト大学から名誉博士号を贈呈されています。

博士は、コストパフォーマンス管理システムを戦略実行とビジネスエクセレンスに結びつけるという点に注力して、研究、教育、コンサルティング活動をおこなっています。著作は、共著を含め書籍12冊、ハーバード・ビジネス・レビュー掲載の論文16編、その他、120編以上の論文を執筆しています。博士は現在、時間主導型の活動基準原価基準計算に関する著作を執筆中です。

ミシガン大学 マーケティング教授 共創経験センター (Center for Experience Co-Creation) 理事 Venkat Ramaswamy博士



Venkat Ramaswamy博士は、ミシガン大学ロス・ビジネス・スクールのマーケティング教授であり、同大学共創経験センター理事も勤めています。博士は、ペンシルバニア大学ウォートン校より、マーケティングの博士号を取得しています。博士はソート・リーダー、アイデアの実践家、また、多分野をカバーする学者として世界に広く知られており、博士が興味を持つ分野には、改革、戦略、マーケティング、ブランド設定、IT、オペレーションズ、組織の人間面などにわたっています。

論文も多数発表しており、ハーバード・ビジネス・レビューに発表した「お客様の能力を活用する (Co-opting Customer Competence)」や、ストラテジー・アンド・ビジネス誌発表の論文「共創のコネクション (The Co-creation Connection)」、スローアン・マネージメント・レビューに発表され、2004年度マサチューセッツ工科大学/プライス・ウォーター・ハウス賞に輝いた「経験革新の新しいフロンティア (The New Frontier of Experience Innovation)」などがあります。また、C. K. Prahalad氏と共同執筆の「競争の未来: 顧客と共に素晴らしい価値を共創する (The Future of Competition: Co-creating Unique Value with Customers)」(ハーバード・ビジネス・スクール出版、2004年)は、ビジネスウィーク誌の選ぶ「2004年のビジネス書トップ・テン」に選ばれ、また、ストラテジー・アンド・ビジネス誌の「2004年の優れた戦略書」の一冊にも選ばれました。



三菱東京UFJ銀行  
頭取  
畔柳信雄氏



日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社  
執行役員  
Richard Gerstenberg氏



シャープ株式会社  
経営企画室eS-SEM推進プロジェクトチーム Manager  
六車智子氏



華潤集団有限公司 (チャイナ・リソース・ホールディングス)  
財務部副部長  
Derek Cheng氏



パラディウム・グループ  
アジア太平洋地区マネージング・ディレクター  
Matthew Tice氏



インフォシス・テクノロジーズ社 (インド)  
経営企画部長 アソシエート・バイス・プレジデント  
Sanjay Purohit氏



ボツワナ政府代表  
(講演者未定)




城西国際大学  
経営情報学部客員教授  
櫻井通晴博士




横浜国立大学  
経営大学院管理会計学教授  
エジンバラ大学  
客員教授  
吉川武男氏


理論をどのように実践に移しているか、各分野でトップクラスの企業・組織の例をご覧ください。

三菱東京UFJ銀行  三菱東京UFJ銀行

日本ベーリンガーインゲルハイム  Boehringer Ingelheim

華潤集団有限公司  
(チャイナ・リソース・ホールディングス)  華潤  
興業風手 改善生活

シャープ株式会社 

インフォシス・テクノロジーズ 

ボツワナ政府 

9月10日までにお申込みください、通常料金より18,000円割引の早期割引料金にてご参加いただけます！

[www.gmacjapan.com/BSC2007/english](http://www.gmacjapan.com/BSC2007/english)



# 2007年度 バランスド・スコアカード アジア太平洋サミット 戦略実行の革新

## サミット第1日 - 2007年10月30日

7:30 受付

9:00 歓迎と開会の辞 パラディウム・グループ アジア太平洋地区マネージング・ディレクター Matthew Tice氏

9:15 セッション1 「戦略実行ギャップを埋める」

ハーバード・ビジネス・スクール ベーカー・ファウンデーション教授 Robert S. Kaplan博士

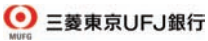


最近の調査によれば、戦略実行が、今日、企業トップの最大の関心事となっています。実際、戦略実行を正式に導入している企業は、未導入の企業に比べ、大変良好な業績を達成しています。それでは、戦略実行の中核能力は、どのように開発、維持すればよいのでしょうか。Kaplan博士は、そのために必要な主要プロセスやリソースを通して、戦略を実行に結びつける統合モデルをご紹介します。

10:30 コーヒー・ブレイク

10:50 セッション2 - 「戦略管理プロセスを改革する」

三菱東京UFJ銀行 頭取 畔柳 信雄氏



三菱東京UFJ銀行は、本社を東京に置き、国内900店舗、海外100支店、全世界で34,000名の従業員を擁する世界でも最大級の金融機関です。同行は、戦略実行に関し、初の殿堂入りを達成した日本企業であり、本日は、バランスド・スコアカードを応用し、戦略管理と実績評価のための統合戦略管理システムを、全行で用いるツールとして開発した経緯などについて伺います。

11:20 セッション3 「新たな管理方法」

ハーバード・ビジネス・スクール ベーカー・ファウンデーション教授 Robert S. Kaplan博士



戦略を成功裏に管理するためには、職能を超えた調整や対話が必要とされますが、これは、いわゆる管理機能とは異なるものです。従来型の組織構造やプロセス、構成は、ビジネス・ユニットの孤立を助長し、この摩擦が、企業戦略実行が失敗する重大な要因となっています。Kaplan博士は、戦略管理プロセスを推進、調整、統合するにあたって用いられる戦略テーマ別管理、課題をベースとした戦略検討会議、「テーマ・チーム」の設置、戦略管理オフィサーの役割などについて検討します。また、プロフィット・センター、コスト・センター概念の崩壊についても触れる予定です。どのようなビジネス・ユニットであっても、戦略の効果的な実行に寄与できれば、利益に貢献する機会があるからです。

12:50 ランチ

13:50 セッション4 「調整と変革管理における改革」

日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 執行役員 Richard Gerstenberg氏



日本ベーリンガーインゲルハイムは、ドイツに本拠をおくベーリンガーインゲルハイムの日本法人です。ベーリンガーインゲルハイムは、株式を公開していない研究主導型の製薬企業で、グローバルに活動を展開しており、従業員数37,000名以上、売上高100億ユーロ以上を誇っています。日本ベーリンガーインゲルハイムは、45年以上前から日本で企業活動を行っており、その革新的な医薬品とモチベーションの高い組織の力で、過去二年間連続して日本で最も成長率の高い製薬企業となりました。2007年度の業績も好調に推移しています。

今回のケーススタディでは、同社がバランスド・スコアカードと戦略志向の組織の手法を厳格に実践して成功し、「顧客の期待を上回る」というビジョンをいかに実現してきたかについて学ぶことができます。同社の革新的な変化のプロセスでは、全組織の調整を図るために「クロスチェック」や「クリエイティブ・ディスカッション」といった、シンプルかつ洗練されたアプローチの導入などがおこなわれています。本ケーススタディは見逃すことはできません。

14:35 セッション5

シャープ株式会社 経営企画室eS-SEM推進プロジェクトチーム Manager 六車 智子氏



## サミット第1日 つづき

15:25 コーヒー・ブレイク

15:45 セッション6 「中国における組織全体の調整」

華潤集団有限公司（チャイナ・リソーシズ・ホールディングズ） 財務部副部長 Derek Cheng氏



チャイナ・リソーシズ・ホールディングズ社は年商200億ドルのコングロマリットで、従業員は15万人を超えています。同社の子会社である華晶微電子有限公司（チャイナ・リソーシズ・マイクロエレクトロニクス社）は、年商10億香港ドルの電子メーカーであり、ICチップやディスクリート素子に注力しています。中国での業務を成功させることは、本当に困難な作業ですが、本セッションでは、同社がパイオニアとして、厳しい競争環境のもと、バランスト・スコアカードを用いて、企業レベル、戦略事業部門レベル、機能レベルでどのように戦略管理をおこなっているか、また、マトリクス組織の垂直的調整や水平的調整をいかに達成しているかについて見ることができます。さらに、どのようにすれば、バランスト・スコアカードのような斬新な管理手法を用いて価値を創造、維持し、中国において成功をおさめることができるかについてのヒントも得られることでしょう。

16:30 休憩

17:15 戦略実行の殿堂入り表彰式

Robert Kaplan博士およびMatthew Tice氏による表彰



バランスト・スコアカードの殿堂は、世界中の企業などから、バランスト・スコアカードを模範的に用いて戦略志向の組織となり、戦略を成功裏に実行し、あるいは画期的な業績を達成した組織を公に評価するもので、Kaplan博士とNorton博士が認めるバランスト・スコアカード唯一の賞です。2007年度の受賞者を、アジア太平洋地区バランスト・スコアカードの殿堂に迎え入れる表彰式に、是非ご参加ください。本年度は、殿堂入りを果たされた組織に、Robert Kaplan博士が賞を授与します。表彰式は、ケース・スタディのセッションと並び、バランスト・スコアカードを適切に使用している組織から学ぶことのできる機会です。表彰式後にはカクテル・パーティが予定されています。

17:45 殿堂入り祝賀カクテル・パーティ

19:45 第1日閉会

## サミット第2日 - 2007年10月31日

9:00 事務伝達および第1日の概括 パラディウム・グループ アジア太平洋地区マネージング・ディレクター Matthew Tice氏

9:15 セッション1 「経験を通じて共同で価値を生み出す： プロセス設計と実績管理」

ミシガン大学 経験マーケティング教授、共創センター（Center for Experience Co-Creation）理事 Venkat Ramaswamy博士



ビジネス・システムにおいては、企業価値創造のプロセスと基盤の民主化がすすみ、個人と組織の関係は、その性格を変えつつあります。個人は情報を得、互いに連絡を取り、ネットワークに参加し、個人間の交流や相互関与の経験が、企業価値創造の新しい基礎となりつつあります。したがって、個人の経験を通じて価値を共同創造する能力を築き上げることが、競争優位の新たな源泉となるのです。

業務プロセスは、共同創造（Experience Co-Creation）の提供や相互関与のコミュニティとの交流プラットフォームを通じ、広範なリソース・ネットワークを用いて、企業価値の共同創造を可能とし、また、そのための支援をおこない、個人および組織に、魅力的な価値経験をもちたさなければなりません。本セッションでは、日本や世界の会社が、経験の共同創造を通じて、次世代のプロセス設計と実績管理慣行を実践する方法について論じたいと思います。

10:45 コーヒー・ブレイク

お誘いあわせのうえ、3名様以上にてお申込みください、グループ料金にてご参加いただけます！

www.gmacjapan.com/BSC2007/english



# 2007年度 バランスド・スコアカード アジア太平洋サミット 戦略実行の革新

## サミット第2日 つづき

11:05

### セッション2 「改革者のジレンマ: これは利益につながりますか」



ハーバード・ビジネス・スクール ベーカー・ファウンデーション教授 Robert S. Kaplan博士

企業を継続して維持、成長させるためには、改革が必須ですが、改革にどの程度のコストをかけるべきなのでしょうか。既存客や見込客に向けて、新たな価値を創造するために要するコストは、どのような場合、期待収益を上回るのでしょうか。本セッションでは、お客様単位、あるいは部門単位で、利益を伴う成長性を測定し、管理するための単純かつ強力な方法論についてお話しします。

12:20

### セッション3 「改革によって、急成長と差別化を促進する」



インフォシス・テクノロジーズ社 (インド) 経営企画部長 アソシエート・バイス・プレジデント Sanjay Purohit氏

インフォシス・テクノロジーズ社 (NASDAQ上場、証券コードINFY) は、世界各地の顧客にコンサルティングやITサービスを提供し、技術主導の業務改革イニシアティブを考案・実現するパートナーとなっています。同社は1981年、わずか250米ドルの資本金で設立されたのですが、昨年度には年商30億米ドルを突破し、業界一の収益性を達成しています。2007年3月31日現在の株式時価総額は280億米ドル、従業員は世界各地に72,000名となっています。同社は工程短縮のために、リスクの低いグローバル・デリバリー・モデルを採用し、納期やコストを非常に正確に予測できる体制をとっています。この持続的成長の原動力には革新があり、売上の42%以上が、過去五年以内に開始した新サービスからのものです。本セッションでは、概念化、戦略的選択、インキュベーション、顧客やパートナーとの協力など、同社革新エンジンの主要要素に焦点を当て、戦略との整合性確保、ガバナンスの役割、業績評価アプローチなどにも触れる予定です。

13:05

ランチ

14:05

### セッション4 「競争優位の新たな源泉」

パラディウム・グループ アジア太平洋地区マネージング・ディレクター Matthew Tice氏

バランスド・スコアカードは、戦略実行に向けて組織内の調整をおこない、組織を戦略実行に集中させるための強力なフレームワークです。最近では、政府や国家、さらには国家を超えた経済圏などでの利用も増えています。Tice氏より、こうした新しい利用法の展開や導入、例えば、ブラジルでの政府の貿易担当部門によるバランスド・スコアカードを用いた、国の競争力を高める戦略の推進などについてお話しします。



15:05

### セッション5 「ボツワナ政府: 国民を結集する」

ボツワナ政府代表



ボツワナはアフリカに位置する国家で、人口約170万人、ダイヤモンドをはじめとする天然資源に恵まれています。1966年に独立して以来、その経済は活力に満ち、アフリカ統治のモデルであると広く考えられている平和で民主的な国家となっています。ボツワナでは、国家ビジョン2016「全国民の繁栄」達成にむけて努力を重ねていますが、HIV感染問題や、経済多角化など、解決しなければならない大きな問題もあります。ビジョン2016や国家開発計画は、ボツワナ政府、そして全国民が問題に対処し、引き続き繁栄の道を歩むために策定されたものです。本セッションでは、ビジョン2016や国家開発計画を実施に移すフレームワークとして、バランスド・スコアカードが採用されるに至った経緯を知ることができます。

16:05

コーヒー・ブレイク

16:25

### セッション6 パネル・ディスカッション



ハーバード・ビジネス・スクール ベーカー・ファウンデーション教授 Robert S. Kaplan博士



ミシガン大学 経験マーケティング教授、共創センター (Center for Experience Co-Creation) 理事

Venkat Ramaswamy博士



城西国際大学 経営情報学部客員教授 櫻井通晴氏



横浜国立大学

横浜国立大学経営大学院 管理会計学教授、エジンバラ大学 客員教授 吉川武男氏

17:30

第2日のまとめ パラディウム・グループ アジア太平洋地区マネージング・ディレクター Matthew Tice氏

17:45

サミット閉会



## パラディウム社と、バランスト・スコアカード・コラボラティブ社について

バランスト・スコアカードを用いて、アジア太平洋地域の会社・組織の業績躍進を支援します。

### Palladium

Executing Strategy

パラディウム・グループ社は、世界トップクラスの企業に対し、戦略、財務、IT、人材などの分野におけるプロセスの効率性を改善するサービスを提供し、未来の業績を今日測定・管理するための支援をおこなっています。パラディウム社のお客様は、財務管理、バランスト・スコアカード、ダッシュボード、情報管理、人材育成などのノウハウを活用して、戦略を業務に活かすことが可能となります。加えて、パラディウム社の教育、アドバイザリー、研究サービスは、組織の継続的な改善や同業他社との交流に必要な付加価値を提供します。戦略実行や明日のパフォーマンスを今日管理する方法についての詳細は、パラディウム社ホームページ ([www.palladiumES.com](http://www.palladiumES.com)) をご覧になるか、メール ([nbligh@bscol.com](mailto:nbligh@bscol.com))、または電話 (+61.2.9994.8106) でお問い合わせください。



バランスト・スコアカード・コラボラティブ社は、パラディウム・グループの研究教育部門であり、お客様が長期にわたり業績を達成、維持できるよう、戦略実行をその中核技能とする支援をおこなっています。同社は、戦略実行に関する新しい科学に関して、世界で最も包括的なデータベースを備えている他、ソート・リーダーのネットワーク、管理職による作業グループ、ベスト・プラクティス、会議、トレーニング、出版物などを活用してサービスを提供しています。詳細はホームページ ([www.bscol.com](http://www.bscol.com)) をご覧になるか、メール ([nbligh@bscol.com](mailto:nbligh@bscol.com))、または電話 (+61.2.9994.8106) でお問い合わせください。

## バランスト・スコアカードの戦略実行殿堂



バランスト・スコアカードの戦略実行殿堂は、Robert S. Kaplan博士とDavid P. Norton博士によって、バランスト・スコアカードを模範的に利用して戦略志向の組織となり、または戦略を成功裏に実行し、画期的業績を達成した組織を公的に称える目的で創設されました。

現在、18カ国以上の広範な公的部門や産業界から、88企業体・組織が殿堂入りを達成しています。

### 2006年度アジア太平洋地区殿堂入り表彰企業



三菱東京UFJ銀行



華潤集団有限公司 (チャイナ・リソース・ホールディングス)



韓国東西発電



LGフィリップスLCD

「このサミットに出席することで、ビジネス決定権者は、戦略管理、戦略実行、戦略実行の革新、組織調整、バランスト・スコアカードの実行についての最新のソート・リーダーシップを学ぶことができるだろう。」

# 申込フォーム & 詳細情報

## 2007年度バランスト・スコアカード アジア太平洋サミット

2007年10月30日-31日 ウェスティンホテル東京

### 申込方法

オンライン : [www.gmacjapan.com/BSC2007/english](http://www.gmacjapan.com/BSC2007/english)

FAX : 03-5805-6065

### 申込者情報

名 (フリガナ): .....

姓 (フリガナ): .....

役職名: .....

会社名: .....

業 種: .....

住 所: .....

市町村: ..... 都道府県: .....

郵便番号: ..... 国: .....

TEL: ..... FAX: .....

Email: .....

VIPコード: .....

### 申込料金

下記のいずれか1つに チェックを入れてください。	早期割引料金 2007年9月10日まで	通常料金 2007年9月11日以降
<input type="checkbox"/> 1名様でのお申込	¥ 165,000	¥ 183,000
<input type="checkbox"/> 3名様以上でのお申込	¥ 147,000	¥ 156,000
<input type="checkbox"/> 6名様以上でのお申込	¥ 128,000	¥ 137,000

### 会 場



#### ウェスティンホテル東京

東京都目黒区三田1-4-1

恵比寿ガーデンプレイス内

Tel: 03-5423-7000

Fax: 03-5423-7766

E-mail: [wetok@westin.com](mailto:wetok@westin.com)

担当 : Vincent You ([Vincent.you@westin.com](mailto:Vincent.you@westin.com))

Web: [www.westin-tokyo.co.jp](http://www.westin-tokyo.co.jp)

都心であることを忘れてしまうほどの豊かな緑に囲まれたウェスティンホテル東京。経験豊富なスタッフが親しみにあふれたサービスでお迎えいたします。ヨーロッパの香りあふれる空間の中で、日常の喧騒を離れ、上質なくつろぎと癒しのひとときをお過ごしください。

**9月10日までにお申込いただいた方は、通常料金より18000円割引の早期割引料金にてご参加いただけます！**

### 詳細情報

#### 事務局 :

2007年度BSCアジア太平洋サミット事務局  
株式会社G-MAC内  
〒113-0033  
東京都文京区本郷4-24-8  
春日タワービル12F  
TEL: 03-5805-6070  
FAX: 03-5805-6065  
E-mail: [BSC2007@gmacjapan.com](mailto:BSC2007@gmacjapan.com)

#### キャンセル規定

ご出席ができない場合、追加費用なしでの代理の方の出席が可能です。その際には下記までお知らせ下さい。

E-mail : [BSC2007@gmacjapan.com](mailto:BSC2007@gmacjapan.com)

10月14日までに書面にてキャンセルのご連絡をいただいた場合、登録料の50%をご返金いたします。10月15日以降のキャンセルのご連絡の場合、ご返金できかねますので、予めご了承下さい。

#### 宿 泊

ウェスティンホテル東京では本サミット参加者の為、シングルまたはダブルルームを、1泊32,000円の特別料金にて用意しております。なお、上記料金には10%のサービス料、5%の消費税、東京都宿泊税200円(一人一泊につき)は含まれておりません。

ご予約は、03-5423-7000からお願いいたします。その際には、BSCアジア太平洋サミットの参加者である旨をお伝え下さい。なお、特別料金のご提供数には限りがございます。予約、キャンセルまたお支払い等に関しましては、責任を負いかねますので、ご了承下さい。

#### 協賛及び後援

2007年度BSCアジア太平洋サミットへの協賛及び後援の詳細については、以下までお問い合わせ下さい。

ニコール・ブライ (Nicole Bligh)  
TEL : 61-2-9994-8106  
E-mail : [nbligh@bscol.com](mailto:nbligh@bscol.com)

#### サミット申込料金

申込料金には、全セッション、日英・英日同時通訳、サミット資料、コーヒーブレイク、ランチbuffet、カクテルパーティーが含まれております。

#### 支払い方法

お申込後10営業日以内に事務局より請求書をご送付致します。請求期日より21日以内のお支払いをお願い致します。

VIPコードをお持ちの場合には、申込フォーム内のVIPコード欄にご記入ください。割引料金にてご請求させていただきます。

申込料金は日本円にてご請求いたします。オンラインのクレジットカード払いの場合には、5%の手数料が追加されます。

申込料金のお振込の際には、送金人欄に請求書番号もご記入下さいませようお願い致します。

支払い、返金に関する詳細は、下記までお問い合わせください。

担当 : 万代 (バンダイ)  
TEL : 03-5805-6070

長期にわたる準備期間のなかでの、講演者変更、講演主題変更の場合がございます。また、止むを得ない事情により、本サミットの延期もしくは中止の場合がございますので、ご了承ください。